

第4回臨床心理アセスメント 治験評価スキルアップ講座

～認知症、高齢者のADL(日常生活動作)および問題行動の評価を中心に～

- ▶日時／2018年6月9日(土)10:00～16:30
(開場 9:30、昼食休憩あり)
- ▶会場／朝日生命道修町ビル 3階 会議室
〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町 1-5-18
- ▶受講料／2,000円(消費税含む)

- 講師 氷室 公秀 先生
- 講師 布施木 景子 先生

本講座のねらい

超高齢化社会と言われて久しく、アルツハイマー病などの認知症の増加や、その前駆状態とされる軽度認知障害(Mild Cognitive Impairment: MCI)への社会的関心がますます高まっています。また、新薬開発の現場においても認知症や軽度認知障害の患者を対象とした臨床試験(治験)が数多く実施されています。それに伴い、臨床心理アセスメントに熟練しており、正確かつスピーディに評価施行できる心理士へのニーズも高まっています。

この講座は、高齢者の認知機能、および治験評価という枠組みへの理解を深め、治験でよく使用される臨床心理アセスメントを体験的に学ぶことをねらいとしています。

本講座について

- ▶対象:
治験評価者として心理アセスメントに従事している方、もしくは、これから治験評価者として従事する予定のある方
- ▶参加資格:臨床心理士の資格をお持ちの方
※その他の資格をお持ちで講座への参加希望の方はお問合せください。
- ▶定員:60名
- ▶受講料:2,000円
※当日、会場にて受講料をお支払ください。
- ▶研修ポイント:日本臨床心理士資格認定協会へ申請予定
※参加証明書は、講座終了後にお渡しいたします。
※大幅な遅刻、または、講座の途中でお帰りになられた場合は、参加証明書は発行いたしません。ご理解・ご了承の程どうぞよろしくお願いたします。
- ▶昼食について:参加者の方には、お弁当をご用意させていただきます。

講師紹介

氷室 公秀 先生

大阪市立大学医学部卒業。東京大学大学院医学系研究科修了(医学博士)。日本神経学会認定神経内科専門医。田附興風会北野病院神経内科部長、大阪市立総合医療センター神経内科部長、日本赤十字社和歌山医療センター神経内科部長、高槻赤十字病院神経内科部長兼任を経て、平成25年 氷室クリニック開院

布施木 景子 先生

順天堂大学大学院医学研究科(神経学専攻)修了。パーキンソン病の研究で医学博士取得。順天堂大学医学部附属順天堂医院にて高次脳機能評価を担当。アルツハイマー型認知症を始めとする多くの治験での評価経験がある。高次脳機能検査の研修・講演で活躍中。順天堂大学医学部非常勤講師

講座への申し込み方法

- ▶お名前、臨床心理士番号、メールアドレス、所属機関を明記のうえ、メールにてお申し込みください。

Mail: shinrishi@epsogo.co.jp

締切: 2018年5月18日(金)まで

【重要】当日の参加申し込みは受け付けておりません。

必ず事前にお申し込みください。

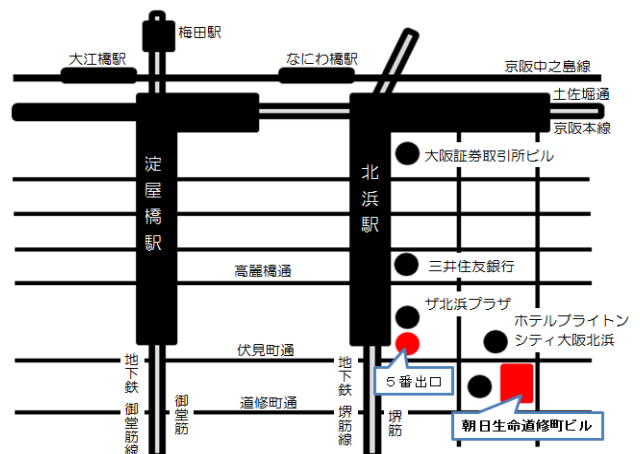
お問い合わせ先

- ▶連絡先: 株式会社 EP 総合 心理事業推進部
TEL: 03-4586-1103 Mail: shinrishi@epsogo.co.jp
※ご質問等ございましたら、お気軽にお問合せください。

<プログラム>

- ▶ 心理評価アセスメント概論 ～認知症、高齢者のADL および問題行動の評価を中心に～
(1)ADCS-ADL-MCI (2)NPI
- ▶ ADCS-ADL-MCI デモンストレーション
- ▶ 開発キーパーソンによる公開座談会
～是非、知ってほしい! 治験の意義・苦勞・裏話～
- ▶ 特別講演 氷室 公秀先生
『認知症の診かた -神経心理学的アプローチ-』

<会場までの案内>



地下鉄堺筋線北浜駅5番出口より徒歩2分